

劇場から全スポーツ選手にエールを！ スポーツと音楽 オークストラコンサート

今秋開催のラグビーワールドカップ日本大会、来夏の東京オリンピック、そしてスポーツの秋！スポーツ中継や運動会で耳にするあの曲、この曲を生のおークストラで聴いていただく「スポーツと音楽 オークストラコンサート」。公演に先立ち、指揮者の茂木大輔さんが指揮科の助教を務める東京音楽大学の目黒・代官山キャンパスに進行を担当する児玉けんめいさんとお邪魔し、お話を聞きました。



進行
児玉けんめい

指揮
茂木大輔

「今回は、「スポーツと音楽」ということで3つのテーマをあげていただいています。」

茂木 オネゲル作曲の「ラグビー」は決まっています。それ以外にスポーツと音楽を結びつける曲を選曲しました。(運動会の音楽では、子どもの頃から聴きなじみのある「天国と地獄」など、クラシック音楽の中でも人気のある作品です。(いろいろなスポーツと音楽では、まず音楽を使用するスポーツとして思い浮かぶフィギュアスケート。浅田真央選手が使用した「仮面舞踏会」などいくつか選曲しました。それから、大のサッカーファンで知られるシヨスタコーヴィチのバレエ「黄金時代」のほか、サティの「スポーツと気晴らし」という素敵な曲も候補に挙がったんですが、大人の事情で演奏することが難しいことがわかりました。

児玉 大人の事情を知りたい方はぜひコンサートに足を運んでいただきましょう(笑)。

茂木 こんな風に非常に多くの候補から演奏時間や企画の色彩を考慮して、

削りに削って(笑)、今回のプログラムに至りました。

児玉 私もほぼ聴いたことある曲ばかりです。今は、スマホなどで曲目を検索すると演奏を聴くことができるので、予習もできますね。

「天国と地獄」は、聴いたことある部分が出てくるまで少し時間がかかりますね。

児玉 「何の曲だろう」と思っていて、聴きなじみのフレーズが出てきて一気に盛りあがる、という感じになるでしょうね。

茂木 この曲が良いのは、ヴァイオリン、ハープ、オーボエなど多くの楽器のソングがあり、それぞれが長く演奏するんで、僕もよく演奏会の最初に取り上げる曲です。

児玉 オークストラのそれぞれの楽器の音色を、まずじっくり聴いてもらうことができますね。

茂木 進行の方は踊ることになってるので、そのつもりでね(笑)。

児玉 えええっ！わかりました(笑)。

「古閑裕而作曲」東京オリンピック「マーチ」にちなんでですが、オリンピックの思い出はありますか？

茂木 コマネチですね。15歳くらいだったかな。なんて美しい人がこの世にいるんだ、と思いましたね。ピアノの曲で床体操してたんです。しかも生演奏で！当時はマイクをテレビに向けて録音して、その曲を完コピして学校で演奏していました。その頃は、浅田美代子とコマネチですね(笑)。初めて買ったレコードは浅田美代子。

児玉 堀正章と屋根の上で歌った曲ですね。

(同世代のお二人、盛りあがります)
「お二人が子ども時代から(約半世

紀前運動会にクラシック音楽が使われていましたか？

児玉 小学生時代、放送部だったんですが、運動会の際にはレコードでBGMを、溝を狙って針を置いていました。

茂木 あー、フォークダンスの曲を入れるのもありでしたね。「オクラハマミキサー」とか！

児玉 なるほどなるほど。

(女の子と手をつなげるかどうか、思春期のフォークダンス話で盛りあがる2人)

茂木 児玉 コンサートは客席無視で、2人で昭和の話で盛りあがりそうですね(笑)。

茂木 さんは今年3月まではNHK交響楽団の首席オーボエ奏者として活躍されていましたが、これらの曲を演奏したことはありますか？

茂木 N響ではあまり演奏機会がなかった曲が多いんです。特に「ラグビー」は、色んなオーケストラ奏者に聞いてみたけど、誰も演奏経験がなかった。

「そうですね。今年しないともう一生、生演奏では聴くことがないだろうと選曲しています(笑)。

茂木 (笑)。指揮も演奏も一生に一度だろうね(笑)。今回は3公演だから、3回も指揮しちゃうけどね(笑)。

児玉 今回のRWC日本大会は「一生に一度」というキャッチコピーだから、この曲はぴったりですね(笑)。

「指揮者とオーケストラの関係は客席から見られることもコンサートの醍醐味の1つです。こちらがドキドキするくらい、「双方の関係がうまくいっていないんですか？」と思うコンサートとかあるんですよ。

茂木 そっちのほうが多い。

一同爆笑。

「大分は今回、3公演の最終日です。」

茂木 3回同じプログラムを指揮するのはなかなか大変です。デートに例えれば、初回のデートで無理すると、次は、この間はすこく面白かったのに、またそこ行くの？とか思われたり(笑)。オーケストラの団員やお客さんの気持ちにその会場ごとに寄り添いながら、奇をてらわず、退屈にもならない指揮ができればいいと思います。

「九響での演奏は初めてですか？」

茂木 いや、「のだめコンサート」や長崎の出島音楽祭などこれまで6、7回は振っていると思います。ただ、その時は指揮専業ではなかったから、僕の中では、今回が九響デビューと思っています。

児玉 本心に楽しみます。

茂木 「話は面白かったのにねー」って言われないようにしなくちゃね。

一同爆笑

初対面のお二人でしたが、同世代ということもあり大変盛りあがったインタビューとなりました。ここに書ききれなかった内容を、iichiko総合文化センターのホームページで完全版として掲載しています。お話だけでなく、心躍る楽しい演奏でみなさんのご来場お待ちしております。



劇場から全スポーツ選手にエールを！
スポーツと音楽
オークストラコンサート
9/29(日) ▶ iichiko グランシアタ

【時間】13:30開演、14:00開演 【料金】S席3,000円、A席2,000円 ※U25割各半額、びび割各席10%割引(U25割との併用割引はなし) ※未就学児入場不可 【無料託児サービス】要予約、先着10名、9/20(金) 17:00閉切
【出演】指揮/茂木大輔、管弦楽/九州交響楽団、進行/児玉けんめい
【問】iichiko総合文化センター Tel:097-533-4004